



平成 18 年 5 月 8 日

各 位

東京都新宿区新宿三丁目 1 番 13 号
キーウェアソリューションズ株式会社
代表取締役社長 八反田 博
(コード番号：3799)
問い合わせ先 取締役経営管理室長 矢光 重敏
電話 03 - 5369 - 1118

発行する株式の募集及び株式売出しに関する取締役会決議のお知らせ

平成 18 年 5 月 8 日開催の当社取締役会において、当社株券の株式会社ジャスダック証券取引所への上場に伴う発行する株式の募集及び株式売出しに関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせ申し上げます。

記

1. 発行する株式の募集の件

- | | |
|--------------------------|--|
| (1) 募 集 株 式 数 | 発行する普通株式 1,550,000 株 |
| (2) 払 込 金 額 | 未 定 (平成 18 年 5 月 18 日開催予定の取締役会で決定)
ただし、引受価額 (引受人より当社に支払われる金額) が払込金額を下回る場合は、本株式募集を中止するものとする。 |
| (3) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項 | 増加する資本金の額は、会社計算規則第 37 条に従い算出される資本金等増加限度額の 2 分の 1 の金額とし、計算の結果 1 円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。 |
| (4) 発 行 価 格 | 未 定 (払込金額決定後、払込金額以上の価格で仮条件を提示し、当該仮条件により需要状況等を勘案の上、平成 18 年 5 月 29 日に決定される予定) |
| (5) 募 集 方 法 | 発行価格による一般募集とし、大和証券エスエムピーシー株式会社、野村證券株式会社、新光証券株式会社、三菱UFJ証券株式会社、SMB Cフレンド証券株式会社、みずほインベスターズ証券株式会社、イー・トレード証券株式会社および楽天証券株式会社に全株式を買取引受けさせる。 |
| (6) 引 受 人 の 対 価 | 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして、発行価格と引受価額 (引受人より当社に支払われる金額) との差額の総額を引受人の手取金とする。 |
| (7) 証券会社申込受付期間 | 平成 18 年 5 月 31 日 (水曜日) から
平成 18 年 6 月 5 日 (月曜日) まで |
| (8) 申 込 株 数 単 位 | 100 株 |
| (9) 払 込 期 日 | 平成 18 年 6 月 6 日 (火曜日) |
| (10) 株 券 交 付 日 | 平成 18 年 6 月 7 日 (水曜日) |

ご注意： この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

- (11) その他本株式の募集に関して取締役会における承認が必要な事項は、今後開催予定の取締役会において決定する。
- (12) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。

2. 株式売出しの件

- (1) 売 出 株 式 数 引受人の買取引受による売出し分 普通株式 1,313,000 株
 オーバーアロットメントによる売出し分 普通株式 上限 187,000 株
- (2) 売 出 価 格 未 定 (平成 18 年 5 月 29 日に決定される予定)
 なお、上記 1. により募集する株式の発行価格と同一とする。
- (3) 売 出 人 及 び 売 出 株 式 数 引受人の買取引受による売出し分
 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 1 号
 三菱商事株式会社 1,050,000 株
 東京都杉並区西荻南二丁目 20 番 8 - 302 号
 有限会社フォーリーブズ 263,000 株
 オーバーアロットメントによる売出し分
 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 1 号
 大和証券エスエムビーシー株式会社 上限 187,000 株
 と の 合 計 上限 1,500,000 株
- (4) 売 出 方 法 引受人の買取引受による売出し分
 売出価格による一般向けの売出しとし、大和証券エスエムビーシー株式会社に全株式を買取引受けさせる。
 オーバーアロットメントによる売出し分
 上記 1. による株式の募集及び引受人の買取引受による売出しに関連して、かかる募集及び当該売出しの需要状況を勘案の上、大和証券エスエムビーシー株式会社が、当社株主から借受ける当社普通株式を追加的に売出すものとする。なお、オーバーアロットメントによる売出しは、需要状況等により一部又は全部につき行わない場合がある。
- (5) 引 受 人 の 対 価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして、売出価格と引受価額 (引受人より売出人に支払われる金額) との差額の総額を引受人の手取金とする。
- (6) 証 券 会 社 申 込 受 付 期 間 上記 1. により発行する株式の募集の申込受付期間と同一とする。
- (7) 申 込 株 数 単 位 上記 1. により発行する株式の募集の申込株数単位と同一とする。
- (8) 株 券 受 渡 期 日 平成 18 年 6 月 7 日 (水曜日)
- (9) その他本株式売出しに関して取締役会における承認が必要な事項は、今後開催予定の取締役会において決定する。
- (10) 上記 1. において定める株式の募集が中止された場合には、引受人の買取引受による売出し及びオーバーアロットメントによる売出しのいずれも中止される。なお、前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。

以上

ご注意： この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
 投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

[ご 参 考]

1. 募集及び売出しの概要

- | | |
|-------------------------------|--|
| (1) 募集株式数及び売出株式数 | 発行する普通株式 1,550,000 株 |
| 募 集 株 式 数 | 引受人の買取引受による売出し |
| 売 出 株 式 数 | 1,313,000 株 |
| | オーバーアロットメントによる売出し(*) |
| | 上限 187,000 株 |
| (2) 需 要 の 申 告 期 間 | 平成 18 年 5 月 22 日(月曜日)から
平成 18 年 5 月 26 日(金曜日)まで |
| (3) 価 格 決 定 日 | 平成 18 年 5 月 29 日(月曜日)
(発行価格及び売出価格は、払込金額以上の価格で、仮条件に
基づいて需要状況等を勘案した上で決定します。) |
| (4) 証 券 会 社 申 込 受 付 期 間 | 平成 18 年 5 月 31 日(水曜日)から
平成 18 年 6 月 5 日(月曜日)まで |
| (5) 株 券 交 付 日 及 び 株 券 受 渡 期 日 | 平成 18 年 6 月 7 日(水曜日) |

(*)オーバーアロットメントによる売出しについて

オーバーアロットメントによる売出しは、投資家の需要状況を勘案し、大和証券エスエムビーシー株式会社が追加的に行う売出しであります。したがって、オーバーアロットメントによる売出しの売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少し、又は全く行わない場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、大和証券エスエムビーシー株式会社が当社株主から借受ける株式であります。

これに関連して、大和証券エスエムビーシー株式会社は、187,000 株を上限として、当社普通株式を引受価額と同一の価格で当社株主より追加的に買取る権利(以下、「グリーンシュエーション」という。)を、平成 18 年 7 月 5 日を行使期限として当社から付与される予定であります。大和証券エスエムビーシー株式会社は、当社株主から借受けた株式を、グリーンシュエーションの行使又は下記のシンジケートカバー取引若しくはその双方により取得した株式により返還します。

また、大和証券エスエムビーシー株式会社は、平成 18 年 6 月 7 日から平成 18 年 7 月 5 日までの期間(以下、「シンジケートカバー取引期間」という。)、オーバーアロットメントによる売出しにかかる株式数を上限とし、当社株主から借受けている株式の返還に充当するために、株式会社ジャスダック証券取引所において当社普通株式の買付け(以下、「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。

大和証券エスエムビーシー株式会社は、シンジケートカバー取引にかかる株式数については、グリーンシュエーションを行使しない予定であります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、大和証券エスエムビーシー株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わないか、又は買付けた株式数が上限株式数に達しなくともシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

ご注意： この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

2. 今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	7,560,000株
増資による増加株式数	1,550,000株
増資後の発行済株式総数	9,110,000株

3. 調達資金の使途

今回の募集による手取概算額 1,018,600 千円については、300,000 千円を設備資金(社内統合基幹業務システム及び情報セキュリティ対策システムへの投資並びに八幡山事業所の改修)に、300,000 千円を運転資金に、残額を長期借入金の返済に充当する予定であります。

(注) 手取概算額は有価証券届出書提出時における想定発行価格(700円)を基礎として算出した見込額であります。

4. 株主への利益配分

(1) 利益配分の基本方針

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、将来の事業拡大及び経営基盤安定化のための内部留保に努めるとともに、業績に応じた適正な利益配分を継続的に実施していくことを基本的な方針としています。

(2) 内部留保資金の使途

内部留保資金につきましては、将来の利益拡大や経営基盤強化につながる新技術の研究、新商品の開発、人材の育成・教育等へ投入し、競争力の維持向上に努めてまいり所存であります。

(3) 今後の株主に対する利益配分の具体的増加策

今回の募集及び売出し後、積極的に株主への利益の還元を実施していく予定であります。具体的な内容につきましては、今後検討する予定であります。

(4) 過去3決算期間の配当状況

	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期	平成 17 年 3 月期
1株当たり当期純利益	140.27円	75.56円	22.75円
1株当たり配当金	-	7.50円	10.00円
(1株当たり中間配当金)	(-)	(-)	(-)
実績配当性向	-	9.9	43.9
株主資本当期純利益率	28.4%	16.4%	4.5%
株主資本配当率	-	1.6%	2.0%

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数に基づき算出しております。
2. 平成15年3月期から1株当たり当期純利益の算定に当たっては「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。
3. 株主資本当期純利益率は、当期純利益を株主資本(期首・期末の平均)で除した数であります。
4. 株主資本配当率は、年間配当総額を株主資本(期首・期末の平均)で除した数であります。

ご注意： この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

5. 従業員持株会への販売

今回の発行する株式の募集及び株式売出しに当たりましては、当社従業員への福利厚生等を目的として当社の従業員持株会に対し、募集株式数 1,550,000 株及び引受人の買取引受による売出株式数 1,313,000 株のうち一定の株数を販売する予定であります。

6. 販売方針

販売に当たりましては、株式会社ジャスダック証券取引所の株券上場審査基準に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家に販売が行われることがあります。

需要の申告を行った投資家への販売については、引受人は、各社の定める販売に関する社内規程等に従い、発行価格若しくはそれ以上の需要の申告を行った者の中から、原則として需要の申告への積極的参加の程度、証券投資についての経験、知識、投資方針等を勘案した上で決定する方針であります。

需要の申告を行わなかった投資家への販売については、引受人は、各社の定める販売に関する社内規程等に従い、原則として証券投資についての経験、知識、投資方針、引受人との取引状況等を勘案して決定する方針であります。

(注) 上記「4. 株主への利益配分」における今後の利益配分に係る部分は、一定の配当等を約束するものではなく、予想に基づくものであります。

以 上

ご注意： この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いします。